

「思考スキル」は、問題に取り組むことを通じて、みなさんに身につけてほしい力を表したものです。思考スキルは、特定の問題に限らず、さまざまな場面で活用することができる大切な力です。問題につまずいたときには、思考スキルに着目してみましょう。どのような切り口で問題と向き合えばよいのか、どのように考え進めればよいのか、…など、手がかりをとらえるのに役立ちます。問題に取り組むとき、活用してみましょう。

思考スキル

○情報^{じょうほう}を^{かくとく}獲得する

- ・ 問題文から情報や問題の条件を正しくとらえる
- ・ 図やグラフなどから情報を正しくとらえる

○再現する

- ・ 計算を正しく行う
- ・ 問題の指示通りの操作^{そうさ}を正しく行う

○調べる

- ・ 方針を立て、考えられる場合をもれや重複なく全て探し出す
- ・ 書き出すことを通じて、法則を発見する

○順序立てて変化^{へんか}をとらえる

- ・ 変化する状況を時系列で明らかにする
- ・ 複雑な状況を要素ごとに筋道^{すじみち}立てて明らかにする
- ・ 前問が後に続く問いの手がかりとなっていることを見ぬく

○特徴^{とくちょうてき}的な部分に注目する

- ・ 等しい部分に注目する
- ・ 変化しないものに注目する
- ・ 際立った部分(計算式の数、素数、約数、平方数、…など)に注目する
- ・ 和、差や倍数関係に注目する
- ・ 対称性^{たいしょうせい}に注目する
- ・ 規則や周期に注目する

○一般化する

- ・ 具体的な事例から、他の状況にもあてはまるような式を導き出す
- ・ 具体的な事例から、規則やきまりをとらえて活用する

○視点^{してん}を変える

- ・ 図形を別の視点で見ると
- ・ 立体を平面的にとらえる
- ・ 多角的な視点で対象をとらえる

○特定の状況を仮定する

- ・ 極端^{きょくたん}な場合を想定して考える(もし全て○なら、もし○○がなければ、…など)
- ・ 不足^{おびた}を補ったり、余分を切りはなしたりして全体をとらえる
- ・ 複数のものが移動するとき、特定のもののだけを移動させて状況をとらえる
- ・ 具体的な数をあてはめて考える
- ・ 解答の範囲^{はんい}や大きさの見当をつける

思考スキル

○知識

- ・ 情報を手がかりとして、持っている知識を想起する
- ・ 想起した知識を正しく運用する

○理由

- ・ 筆者の意見や判断の根拠こんきょを示す
- ・ ある出来事の原因、結果となることを示す
- ・ 現象の背後はいごにあることを明らかにする

○置換ちかん

- ・ 問いを別の形で言い表す
- ・ 問題の状況じょうきょうを図表などに表す
- ・ 未知のものを自分が知っている形で表す
- ・ 具体的な数と比を自由に行き来する

○比較ひかく

- ・ 多角的な視点してんで複数のことがらを比べる
- ・ 複数のことがらの共通点を見つけ出す
- ・ 複数のことがらの差異さいを明確にする

○分類

- ・ 個々の要素によって、特定のまとまりに分ける
- ・ 共通点、相違点そういてんに着目して、情報を切り分けていく

○具体化

- ・ 文章から筆者の挙げる例、特定の状況や心情を取り出す
- ・ ある特徴とくちょうを持つものを示す

○抽象化ちゅうしやう か

- ・ 個々の事例から具体的な要素を除いて形式化する
- ・ 個々の事例から共通する要素を取り出してまとめる

○関係

- ・ 文章どうしのつながりをとらえる
- ・ 部分と全体のそれぞれが互たがいに与えあう影響えいに目を向ける
- ・ ある目的のための手段しゅだんとなることを見つけ出す

○推論すいろん

- ・ 情報をもとに、先の変化を予測する
- ・ 文章から、筆者の考えを論理的に導き出す

○類推

- ・ 情報を活用して、さらに別の情報を引き出す
- ・ 個々の共通点から、特定の事象を導き出す
- ・ 要素間の意味をとらえ、情報を補う

小学6年 算数 — 解答と解説

1

(1)	(2)	(3)
1544	$\frac{1}{4}$	$3\frac{1}{3}$
21	22	23
(4)	(5)	(6)
$\frac{1}{6}$	7	5
24	25	26

2

(1)	(2)	(3)
15 通り	7.4 (cm)	150 度
27	28	29
(4)	(5)	
20 m	58 枚	
30	31	
(6)		
① 18	② 13	
32	33	

3

(1)	(2)
452.16 cm ³	374.56 cm ²
34	35

4

(1)	(2)
10 cm	67 cm
36	37

5

(1)	(2)
90	50 枚

38

39

(3)
6、8、12、16、24、32、48、96

(完答) 40

6

(1)	(2)
24 通り	384 通り

41

42

7

(1)	(2)	(3)
55 個	420 cm^2	190 cm^2

43

44

45

8

(1)	(2)
180 cm^2	113.04 cm^2

46

47

9

(1)	(2)	(3)
360 度	$55\frac{5}{13}$ 分間	4時 $16\frac{112}{143}$ 分

48

49

50

(配点) 各 5 点×30 計150点

【解 説】

① (6) A2 知識

1 L = 1000 cm³ より、1.2 L = 1200 cm³ です。

$$\begin{aligned} & 1.2 \text{ L} \div 240 \text{ cm}^3 \\ &= 1200 \text{ cm}^3 \div 240 \text{ cm}^3 \\ &= \underline{5} \end{aligned}$$

② (1) A2 知識 再現する

(組み合わせ)

6 人の中から 4 人を選ぶ選び方は、6 人の中から選ばれない 2 人を選ぶ選び方と同じです。

$$6 \times 5 \div 2 = \underline{15} \text{ (通り)}$$

(2) A2 知識 再現する

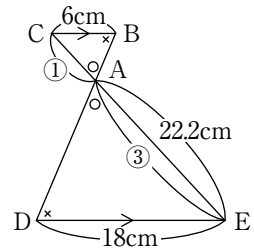
(相似比)

右の図のように A ～ E とします。

三角形 ABC と三角形 ADE は相似で、

相似比は BC : DE = 6 : 18 = 1 : 3 です。

よって、AC : AE = 1 : 3 より、 $AC = 22.2 \times \frac{1}{3} = \underline{7.4}$ (cm) です。



(3) A2 特徴的な部分に注目する

(角度)

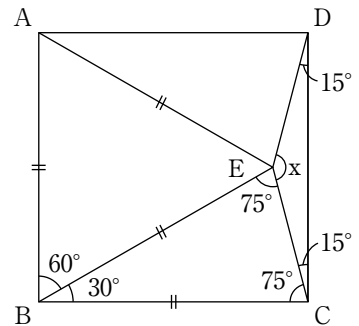
正方形 ABCD と正三角形 ABE の 1 辺 (AB) が共通なので、BC = BE となり、三角形 BCE は二等辺三角形とわかります。同様に、三角形 ADE も二等辺三角形なので、三角形 BCE と三角形 ADE は合同であり、三角形 ECD は EC = ED の二等辺三角形とわかります。

$$90 - 60 = 30 \text{ (度)} \quad \cdots \cdots \text{角 EBC の大きさ}$$

$$(180 - 30) \div 2 = 75 \text{ (度)} \quad \cdots \cdots \text{角 BCE の大きさ}$$

$$90 - 75 = 15 \text{ (度)} \quad \cdots \cdots \text{角 ECD、角 EDC の大きさ}$$

$$180 - 15 \times 2 = \underline{150} \text{ (度)}$$



(4) A2 知識 再現する

(平均)

$$25 \times 18 + 14 \times 15 = 660 \text{ (m)} \quad \cdots \cdots \text{クラス全員の記録の合計}$$

$$660 \div (18 + 15) = \underline{20} \text{ (m)}$$

(5) **A2** 知識 再現する

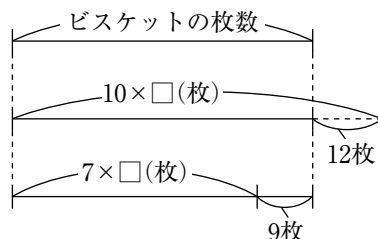
(過不足算)

$$12 + 9 = 21 \text{ (枚)} \quad \cdots \cdots \overset{\text{まい}}{10} \text{枚ずつ配るときと} 7 \text{枚ずつ配}$$

るときのビスケットの枚数の差

$$21 \div (10 - 7) = 7 \text{ (人)} \quad \cdots \cdots \text{子どもの人数(右の図の}\square\text{)}$$

$$10 \times 7 - 12 = 58 \text{ (枚)}$$



(6) **B1** 情報を獲得する 再現する

(約束記号)

$$\textcircled{1} \quad <4\blacktriangledown 7> = 7 \times 2 + 4 = 18$$

$$\textcircled{2} \quad <9\blacktriangledown \square> = \square \times 2 + 9 = 35$$

$$\square \times 2 = 35 - 9 = 26$$

$$\square = 26 \div 2 = 13$$

③ (体積と表面積)

円周率(このテストでは3.14)をくり返し利用する問題です。計算の手間を減らすために、分配法則を利用することを意識することはできたでしょうか。

(1) **A2** 再現する

右の図のように、2つの柱体に分けて考えます。

$$\begin{aligned} & 4 \times 4 \times 3.14 \times \frac{1}{2} \times 12 + 4 \times 4 \times 3.14 \times \frac{1}{2} \times (12 - 6) \\ &= 4 \times 4 \times 3.14 \times \frac{1}{2} \times 18 \\ &= 452.16 \text{ (cm}^3\text{)} \end{aligned}$$

(2) **B1** 情報を獲得する 再現する

それぞれ部分ごとに表面積を求める式を立て、合計します。

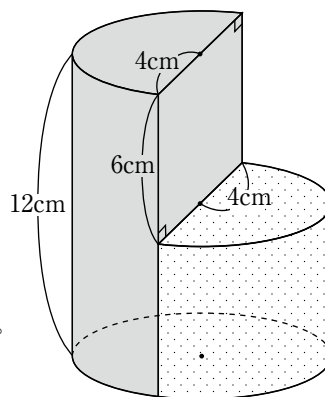
真上・真下から見える面の合計…… $4 \times 4 \times 3.14 \times 2$

左側の柱体の曲面部分…… $4 \times 2 \times 3.14 \times \frac{1}{2} \times 12$

右側の柱体の曲面部分…… $4 \times 2 \times 3.14 \times \frac{1}{2} \times (12 - 6)$

左側の柱体の平面部分…… $6 \times (4 \times 2)$

$$\begin{aligned} & 4 \times 4 \times 3.14 \times 2 + 4 \times 2 \times 3.14 \times \frac{1}{2} \times 12 + 4 \times 2 \times 3.14 \times \frac{1}{2} \times (12 - 6) + 6 \times (4 \times 2) \\ &= (32 + 48 + 24) \times 3.14 + 48 \\ &= 374.56 \text{ (cm}^2\text{)} \end{aligned}$$



4 (消去算)

2つの状況を比べて、同じところや違うところに着目する問題です。何が原因となって高さの差ができているのかを考えましょう。

(1) B1 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する

コップを重ねることによって、はみ出す部分ができます。

4個重ねたときは、はみ出す部分が3個あり、7個重ねたときは、はみ出す部分が6個あります。

この差の $6-3=3$ (個分)が、高さの差の $28-19=9$ (cm)にあたります。

$9 \div 3 = 3$ (cm) ……はみ出す部分1個分の高さ

$19 - 3 \times 3 = 10$ (cm)

(2) B1 情報を獲得する 順序立てて変化をとらえる

20個重ねて積むと、はみ出す部分は $20-1=19$ (個)になります。

$10 + 3 \times 19 = 67$ (cm)

差に注目することが大切だよ。



5 (約数と倍数)

約数と倍数の関係を利用して、条件に合う数を求めます。カードの表に書かれた数は、裏に書かれた数の約数です。カードの表に書かれた数(約数)から裏に書かれた数(倍数)を求めるときには、すぐに1通りに決定します。カードの裏に書かれた数(倍数)から表に書かれた数(約数)を求めるときには、複数の数から条件に合うものを選び出します。このちがいに目も向けて確かめておきましょう。

(1) B1 情報を獲得する 再現する

$100 \div 18 = 5$ 余り10より、裏に書かれている数は $100 - 10 = 90$ とわかります。

(2) B2 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する 置換

表と裏に同じ数が書かれているのは、「表に書かれている数 $\times 2$ 」が100より大きくなるときです。

$100 \div 2 = 50$ より、表に $50 + 1 = 51$ (以上) 100以下の数が書かれているとき、表と裏に書かれている数が同じになります。

$100 - 51 + 1 = 50$ (枚)

(3) B2 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する 調べる

表に書かれている数は、96の約数のうちのいずれかです。96の約数は1、2、3、4、6、8、12、16、24、32、48、96です。

$100 - 96 = 4$ なので、表に書かれている数として考えられるのは、4より大きい6、8、12、16、24、32、48、96とわかります。

約数、倍数の関係に目も向けてみよう。



(参考)

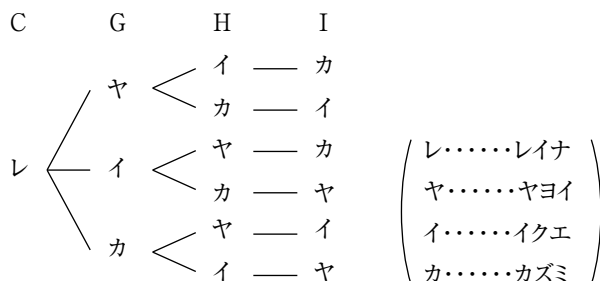
4より小さい数、例えば3の場合は、96よりも大きい99が裏に書かれることになります。

6 (場合の数)

何通りあるのかをかぞえるときには、かぞえぬかしや重複に注意しましょう。正確にかぞえるための工夫として、^{じゅけいず}樹形図をかいたり、場合分けをしたりして、整理してかぞえられるようにしましょう。

(1) B1 特定の状況を仮定する 調べる

レイナさん、ヤヨイさん、イクエさん、カズミさんの4人が、C、G、H、Iの4つの席のうちのどこかにつくことになります。レイナさんがCの席につく場合、次の樹形図より、この4人の席のつき方は6通りです。



ヤヨイさん、イクエさん、カズミさんがCの席につく場合も同様に6通りずつあります。よって、この4人の席のつき方は $6 \times 4 = 24$ (通り)です。

したがって、9人の席のつき方も24通りあります。

(2) B2 特定の状況を仮定する 特徴的な部分に注目する 調べる

ジロウ君とツバサ君の2人がつく席として考えられるのは、(B、D)、(B、G)、(B、I)、(C、D)、(C、G)、(C、H)、(D、H)、(D、I)の8組です。

2人が(B、D)の席につく場合を考えます。

ジロウ君がB、ツバサ君がDについた場合、9人の席のつき方は、(1)より24通りです。

また、ジロウ君がD、ツバサ君がBについた場合も同様に24通りです。よって、2人が(B、D)の席につく場合、9人の席のつき方は $24 + 24 = 48$ (通り)です。

2人が他の7組の席につく場合も同様に、9人の席のつき方は48通りずつあります。

よって、9人の席のつき方は、全部で $48 \times 8 = 384$ (通り)あります。

もれや重複がないように順序立てて調べることが大切だよ。



7 (立体と規則性)

規則性の問題では、どのようなきまりがあるのかを見つけることが大切です。規則がすぐに見つからなかったら、わかることを書き出しながら考えていきましょう。また、規則がわかったら、調べて答えを出すだけでなく、計算でも求められるように規則を整理してみましょう。

(1) B1 情報を獲得する 再現する

$$1+2\times 2+3\times 3+4\times 4+5\times 5=55 \text{ (個)}$$

(2) B1 調べる 視点を変える

$$1\times 1\times 10\times 10=100 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \cdots \cdots \text{真上から見たときに見える面積}$$

$$1\times 1\times (1+2+3+4+5+6+7+8+9+10)=55 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \cdots \cdots \text{真正面から見たときに見える面積}$$

真下から見たときに見える面積は真上と同じ100cm²、右横、正面の裏、左横から見たときに見える面積は真正面と同じ55cm²です。

$$100\times 2+55\times 4=420 \text{ (cm}^2\text{)}$$

(3) B2 順序立てて変化をとらえる 視点を変える

真上から見える黒い部分は、1段目、3段目、5段目、…、19段目の $20\div 2=10$ (段)です。

$$1\times 1=1 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \cdots \cdots \text{真上から見える1段目の黒い部分の面積}$$

$$3\times 3-2\times 2=5 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \cdots \cdots \text{真上から見える3段目の黒い部分の面積}$$

$$5\times 5-4\times 4=9 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \cdots \cdots \text{真上から見える5段目の黒い部分の面積}$$

...

$$19\times 19-18\times 18=37 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \cdots \cdots \text{真上から見える19段目の黒い部分の面積}$$

上で求めた1、5、9、…、37は4ずつ増える等差数列となっていることがわかります。

よって、真上から見える黒い部分の面積の合計は、 $(1+37)\times 10\div 2=190 \text{ (cm}^2\text{)}$ となります。

8 (図形の回転)

複雑な図形の面積を求める場合は、『いくつかに分けて和を求める』『大きい部分の面積から余計な部分を引く』『等積変形をする』などの方法を利用しなくてははいけません。こういった方法を使えばよさそうか、まずは方針を立てることが大切です。

(1) B1 情報を獲得する 特徴的な部分に注目する

大きな正方形の面積から4つの直角三角形の面積をひきます。

$$12+6=18 \text{ (cm)} \quad \cdots \cdots \text{大きな正方形の1辺の長さ}$$

$$18\times 18=324 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \cdots \cdots \text{大きな正方形の面積}$$

$$12\times 6\div 2\times 4=144 \text{ (cm}^2\text{)} \quad \cdots \cdots \text{4つの直角三角形の面積の和}$$

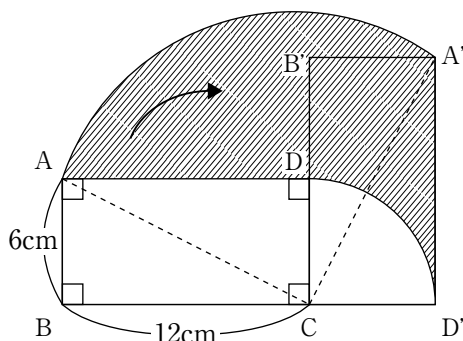
$$324-144=180 \text{ (cm}^2\text{)}$$

長さが等しい部分に
注目しよう。



(2) **B2** 順序立てて変化をとらえる 特徴的な部分に注目する 置換

辺ADが通ったあとは、下の図の斜線部分になります。



斜線部分の面積は、(おうぎ形ACA'の面積)と(直角三角形A'CD'の面積)の和から(三角形ACDの面積)と(おうぎ形DCD'の面積)の和をひくと求められます。

三角形ACDと三角形A'CD'は合同なので、斜線部分の面積は、(おうぎ形ACA'の面積)－(おうぎ形DCD'の面積)と等しくなります。

おうぎ形ACA'の半径×半径の値(AC×AC)は、(1)より180とわかります。

$$180 \times 3.14 \times \frac{90}{360} - 6 \times 6 \times 3.14 \times \frac{90}{360} = 113.04 (\text{cm}^2)$$

9 (時計算)

時計算は、^{ちょうしん}長針と短針の旅人算と考えることができます。長針と短針は1分間に5.5度ずつ近づいたりはなれたりすることは必ずおさえておきましょう。ただし、(2)では長針と短針が進んだ角度の「和」に注目する必要があり、その和が1分間に6.5度となることに注意しましょう。

(1) **B1** 情報を獲得する 再現する

右の図のように、進んだ角度の和は360度になります。

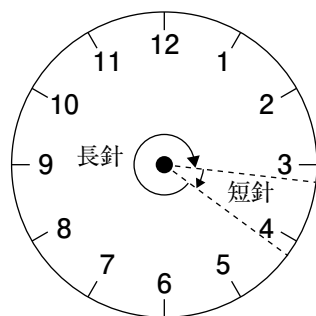
(2) **B1** 情報を獲得する 再現する

長針は1分間に $360 \div 60 = 6$ (度)、短針は1分間に

$360 \div 12 \div 60 = 0.5$ (度)進むので、長針と短針は

1分間に合わせて $6 + 0.5 = 6.5$ (度)進みます。

よって、 $360 \div 6.5 = 55 \frac{5}{13}$ より、 $55 \frac{5}{13}$ 分間とわかります。

(3) **B2** 順序立てて変化をとらえる 特徴的な部分に注目する

オサム君がうたた寝をしている間に短針は $0.5 \times 55 \frac{5}{13} = 27 \frac{9}{13}$ (度)進みます。これは、オサム君が目を覚めたときに長針と短針が作る小さい方の角です。4時のときに長針と短針がつくる角は $30 \times 4 = 120$ (度)なので、 $(120 - 27 \frac{9}{13}) \div (6 - 0.5) = 16 \frac{112}{143}$ より、4時 $16 \frac{112}{143}$ 分です。

「時計」が題材だけど「旅人算」と同じ考え方だよ。



小学6年 理科 — 解答と解説

1

(1)				(2)	
食塩水	緑	色	ホウ酸水	黄	色
21		22		23	

(3)	(4)	(5)	(6)
95g	27.9g	26.6%	18.31g
24	25	26	27

(7)										
液	体	が	連	続	し	て	流	れ	る	こ
と	で	ろ	過	を	速	く	す	る	ため。	

28

2

(1)	(2)	(3)	(4)
イ	イ	イ	イ・エ
29	30	31	(完答) 32

(5)	(6)	(7)	(8)
ウ	ア・オ	イ	ア
33	(完答) 34	35	36

37

3

4145

4

4953
$$(\textcircled{1}=\textcircled{2}>\textcircled{3}>\textcircled{4})$$

(配点)

- 計100点

【解 説】

① もののとけ方についての問題

(1) A1 知識

BTBよう液は酸性で黄色、中性で緑色、アルカリ性で青色になる指示薬です。食塩(塩化ナトリウム)がとけている食塩水は中性の水よう液なので、BTBよう液を加えると緑色になります。また、ホウ酸がとけているホウ酸水は酸性の水よう液なので、BTBよう液を加えると黄色になります。

(2) A2 知識 分類

食塩が水に『とける』ときは、食塩の粒がたくさん集まって目に見える状態だったものが、水中で1粒ずつバラバラになって散らばったので、目に見えない状態になったと考えることができます。ウの二酸化炭素が水にとけるのも同じように考えることができます。アとエで用いられている『とける』ということばは、温度が上昇することによってものの状態が固体から液体に変化したことを示すものです。イで用いられている『とける』ということばは、おたがいに化学変化を起こして別の物質に変化してしまったことを示しています。

(3) B1 抽象化 置換

表より、80℃の水100gには38gの食塩がとけるので、その2.5倍の量となる250gの水には、 $38 \times 2.5 = 95$ (g)の食塩がとけるとわかります。

(4) B1 理由 比較

80℃の水150gには、 $23.5 \times 1.5 = 35.25$ (g)のホウ酸をとかすことができます。水の量を変えないまま温度を20℃にまで下げると、 $4.9 \times 1.5 = 7.35$ (g)までのホウ酸しかとかすことができないので、 $35.25 - 7.35 = 27.9$ (g)のホウ酸がとけきらずに結晶となって出てきます。

(5) B1 理由 置換

表より、40℃の水100gには36.3gの食塩がとけます。すると、40℃で食塩を限界までとかした食塩水(これをほう和食塩水といいます)の重さは、 $100 + 36.3 = 136.3$ (g)になります。水よう液の濃さは、水よう液全体の重さに対するとけたものの重さの割合を百分率(%)で表したもので、このようにしてつくったほう和食塩水の濃さは、 $36.3 \div 136.3 \times 100 = 26.63 \cdots = 26.6$ (%)と求められます。

(6) B1 抽象化 比較

5%のホウ酸水200gには、 $200 \times 0.05 = 10$ (g)のホウ酸が、 $200 - 10 = 190$ (g)の水にとけた状態になっています。表より、60℃の水190gには、 $14.9 \times 1.9 = 28.31$ (g)のホウ酸がとけるとわかるため、 $28.31 - 10 = 18.31$ (g)のホウ酸をさらにとかせます。

(7) B2 理由 比較 具体化

ろ過を行うときは、ろうとの先をビーカーの内側のかべにつけることで、ろ過された液体(これを『ろ液』といいます。)が、ビーカーの内側のかべを伝って連続して流れるようにします。ろう

との先がピーカーの内側のかべからはなれていると、ろ液がろうとの先でしずくになってなかなか流れないため、ろ過するのに時間がかかってしまいます。

② アゲハチョウについての問題

(1) A1 知識

アゲハチョウのメスがうむ卵は、イのような球形をしていて、大きさは1mmぐらいです。

(2) A1 知識

アゲハチョウの幼虫はイのようなすがたをしていて、からだに目玉のようなもようがついていたり、臭覚しゅうかくと呼ばれるつものような部分から独特なおいを出したりすることによって、外敵から身を守っています。アはカブトムシの幼虫、ウはモンシロチョウの幼虫、エはテントウムシの幼虫をそれぞれえがいたものです。

(3) A2 知識 分類

アゲハチョウ(ナミアゲハ)の幼虫は、ミカン・サンショウ・ユズなどの葉を食べて生活しています。

(4) A2 知識 分類

アゲハチョウの成虫には、白と黒の美しいもようをしたはねが胸の部分に4枚ついています。ハエには2枚のはねがあり、ノミにははねがないことから、答えはイとエの2つになります。

(5) A1 知識

アゲハチョウは1年の間に2～3回卵から成虫になりますが、寒い冬の時期にさなぎになったものは、すぐに羽化して成虫になることはせず、さなぎのままでしばらくすごしたのち、春に羽化します。

(6) A2 知識 分類

テントウムシとカブトムシは、アゲハチョウと同じように卵→幼虫→さなぎ→成虫とすがたを変えて育ちます。このような育ち方を完全変態といいます。一方、バッタ・セミ・トンボなどは卵→幼虫→成虫と変化していき、さなぎの時期がありません。このような育ち方を不完全変態といいます。

(7) B1 抽象化 比較

実験1の結果が示されている表より、表面がつるつるになっている紙にとませた幼虫の大部分(40匹中35匹)は、緑色のさなぎになっていることがわかります。一方、表面がざらざらになっている紙にとませた幼虫の大部分(40匹中37匹)は、茶色のさなぎになっていることがわかります。これらのことから、イが答えになるとわかります。

(8) B1 比較 類推

実験2では、表面の状態や色に関係なく、すべての幼虫が茶色のさなぎになったことから、真っ暗な場所では茶色のさなぎができやすいといえます。

(9) B2 理由 類推 具体化

真ん暗ではない場所でアゲハチョウの幼虫がさなぎになるとき、まわりの色ではなく表面の状態しょうかくで感じ取り、つるつるしているならば葉にとまっていて、ざらざらしているならば木の枝にとまっていると判断してさなぎの色を変えていることが予想されます。このようにして、とまっている場所の色に似せることにより、天敵(他の動物)に見つかりにくくして、食べられることをふせぎながら、無防備なさなぎの時期をすごしていると考えられます。

アゲハチョウとモンシロチョウでは、同じチョウでも卵や幼虫のすがたに違いがあることに注意しましょう



③ 地層の読み取りについての問題

(1) A1 知識

火山灰は火山のふん火によって出てくるものなので、地層の中に火山灰の層があるときは、昔に近くの火山がふん火して、その火口から出た火山灰が風に飛ばされてこの場所まで運ばれたことがわかります。

(2) A2 知識 分類

地層の中で火山灰の層が押し固められると、ぎょうかい岩とよばれる岩石となります。図2の柱状図を見ると、溶岩の層やマグマが地下で固まった層などは見られないため、火成岩のアヤイはあてはまりません。また、石灰岩が変化してできる大理石は、石灰岩の層やその前後の層で見られることから、エもあてはまりません。

(3) B1 理由 比較

川から運ばれてきた土砂は河口付近にたい積しますが、このとき、粒の大きな小石は河口に近い浅い海底にたい積し、粒の細かいねん土は遠くまで流されて深い海底にたい積します。C地点の柱状図において、たい積した順に③→②→①と見ていくと、小石→砂→ねん土といったようにたい積した粒がだんだんと細かくなっていることがわかるため、このC地点の環境は、海底が沈降ちんこう(下に沈んでいくこと)したか、あるいは海面が上昇したことなどが原因となっており、浅い海底から深い海底へと変化したと考えられます。

(4) A1 知識

図3のような巻き貝は、およそ4億年前から7000万年前の期間に生息していたアンモナイトの化石です。

(5) A2 知識 分類

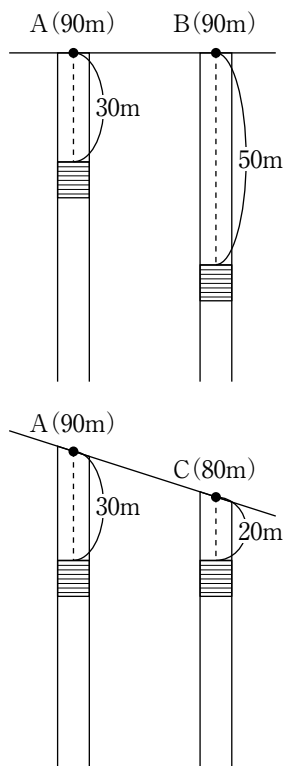
アンモナイトが浅い海底に多く生息していた時代を中生代ちゅうせいだいとよんでいます。同じ中生代の後期にはキョウリュウも生息していたことから、アンモナイトとならんでキョウリュウの化石も中生代の代表的な示準化石として知られています。

(6) **A2** **知識** **比較**

サンゴはあたたかくて浅くきれいな海で生息する、とても小さな動物です。このような場所に生息するサンゴの化石が見られるのは、その層がたい積したときの環境があたたかくて浅い海だったからです。

(7) **B1** 比較 抽象化

A～C地点すべての柱状図に共通して見られる砂の層の位置を参考に考えます。まず、標高がともに90mであるA地点とその北東に位置するB地点において、A地点では地表から30m下に砂の層があり、B地点では50m下に同じ砂の層があります。このことからこの地域では北東に向けて地層が下がっていることがわかります。次に、標高90mのA地点とその南東に位置する標高80mのC地点において、A地点では地表から30m下に砂の層があり、A地点より10m低いC地点では20m下に砂の層があります。右図でもわかるように、10m低い地表から20mほった場所は、A地点で砂の層が見られた場所と同じ高さになるため、北西から南東に結ぶ方向には地層が傾いていないことがわかります。これらのことから、答えはカになります。



(8) **B1** 比較 抽象化

A地点とB地点で地層が20m下がっていることを参考にとすると、標高がともに80mでC地点の北東に位置するD地点では、C地点の地表を20mほった場所に見られる砂の層が、 $20+20=40$ (m) ほった場所に見られるはずです。このことから、地表から40m下に砂の層があるウが答えだとわかります。

④ 浮力についての問題

(1) **B1** **理由** **置換**

図1において、水の中に入れたおもりの体積は 40cm^3 なので、 40cm^3 の水が押しのけられます。 1cm^3 の水は 1g であることがわかっているので、図1で押しのけられた水の重さは 40g になります。

(2) **B1** **理由** **置換**

液体中にある物体は、その物体が押しのけた液体の重さと同じ大きさの浮力を受けることがわかっています。図1では40gの水が押しのけられているので、水中にあるおもりは40gの浮力を受けます。このことから、ばねはかりが示す値は、 $100 - 40 = 60$ (g) になります。

(3) **B1 比較 置換**

図1と同じ 40cm^3 のおもりすべてがしずむことによって 40cm^3 の食塩水が押しつけられますが、この実験で用いた食塩水 1cm^3 は 1.2g の重さがあるため、図2で押しつけられた食塩水の重さは、 $40 \times 1.2 = 48(\text{g})$ と求められます。

(4) **B1 比較 置換**

(3)で、押しつけられた食塩水の重さが 48g となっているため、図2ではおもりに 48g の浮力がはたらき、ばねはかりが示す値は、 $100 - 48 = 52(\text{g})$ になります。

(5) **B1 理由 比較**

①と②では、おもりにはたらく浮力は②の方が小さくなりますが、どちらもビーカー・水・わりばしにつるしたおもりの重さすべてを台ばかりが支えているため、台ばかりの示す値は等しくなります。③と④では、おもりの重さが天井によっても支えられているため、台ばかりの示す値は①や②より小さくなります。さらに、④より③の方が押しつける水の体積が大きくなるため、③の方が大きな浮力がはたらいて天井が支える力は小さくなり、その分台ばかりの支える力は大きくなります。これらのことから、台ばかりの示す値の大小を等号と不等号で表すと、 $④ < ③ < ① = ②$ (または $① = ② > ③ > ④$) のようになります。

(6) **B1 理由 置換**

重さが 54g のおもりのすべての重さを、水による浮力だけで支えなければならないので、図4で木片にはたらく浮力は 54g になります。

(7) **B1 理由 置換**

1cm^3 が 1g の水を 54g 分押しつけるためには、木片が 54cm^3 しずむ必要があります。したがって、液面よりも上にある部分の木片の体積は、 $100 - 54 = 46(\text{cm}^3)$ になります。

(8) **B1 理由 置換**

1cm^3 が 1.2g の食塩水を 54g 分押しつけるためには、 $54 \div 1.2 = 45(\text{cm}^3)$ しずむ必要があります。したがって、食塩水の液面よりも上にある部分の体積は、 $100 - 45 = 55(\text{cm}^3)$ になります。

木片などの物体が液体に浮いているときは、「物体の重さ＝物体にはたらく浮力」であることに注目しましょう



(記述問題の採点について)

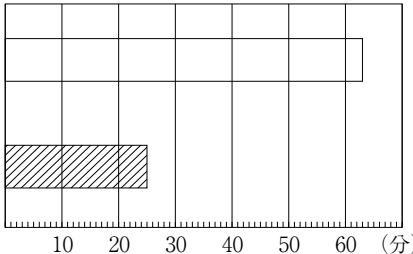
- ・ 解答の字数制限にしたがっていない場合…不正解
- ・ 明らかな誤字・脱字がある場合 …－ 1 点
- ・ 文章表現の不備がある場合 …－ 1 点

小学6年 社会 — 解答と解説

1

問 1 (例)									
(1)	ア	(2)	日本の自動車会社はアメリカ合衆国に工場						
21			をつくり、現地の労働者を雇って生産し、						
			日本車の輸出量を減らして (貿易摩擦に対応した)						
22									
問 2									
a	機械類	b	衣類	c	10				
23		24		25					
問 3		問 4		問 5		問 6		問 7	
ア		イ		キ		ウ		コンテナ	
26		27		28		29		30	
問 8		問 9							
オ		ア							
31		32							

2

問 1			問 2		問 3		問 4		
(1)	エ	(2)	イ	(3)	ウ	エ	横浜	工	
33			34		35		36		
問 5					問 6		問 7		
記号	ウ	交通機関	自動車			イ	東海道 (新幹線)		
39			40			41		42	
問 8									
(1)	カ	(2)	ウ	(3) 					
43			44						
問 9									
リ	ニ	ア							
46									

3

問1	問2		
エ	②	カ	③ ウ
47	48	49	

問3 (例)
正式な貿易船と倭寇を区別する ため。
50

問4	問5		
両替 (りょうがえ)	(商)	単位 ア	率 (百分の) 三
51	52	53	

問6	問7	問8
イ	ア	イ
54	55	56

4

問1	問2	問3	問4
象徴 (しょうちょう)	エ	ウ	ウ
57	58	59	60

問5	問6	問7	問8
生存(せいぞん) (権)	エ	兵役(へいえき)	イ
61	62	63	64

問9	問10
エ → ア → イ → ウ	ア
(完答) 65	66

(配点)

1 問1 (2) 3 問3 各4点

1 問2 c 2 問8 (3) 3 問5 通貨単位 率 各3点
上記以外 各2点 計100点

【解 説】

① 貿易に関する問題

問 1

(1) A1 知識

アメリカ合衆国との貿易総額は約23兆2037億円で、中国との貿易総額約33兆3490億円に次ぐ貿易相手国となっています。日本とアメリカ合衆国の貿易は日本側が約7兆円の黒字となっていて、これに不満を持つトランプ大統領は鉄鋼とアルミニウムの輸入制限を発動するなどしています。イは対中国、ウは対オーストラリア、エは対韓国の輸出入割合です。

(2) B2 知識 抽象化 理由

1980年代から日本とアメリカ合衆国の間で、自動車をめぐる貿易摩擦が発生し、日本の自動車会社はアメリカ合衆国に自動車工場を建設し現地で労働者を雇用したり、自主的に輸出量を減らしたりするなどの対応を実施しました。

字数指定のない記述問題は、解答らんの大きさをてがかりにするんだニャ



問 2

a B1 置換

機械類の輸入額は2000年から2017年の間に約6.55倍増加していることが分かります。

b B1 置換

衣類の輸入額については約1.2倍増加していますが、全体に占める割合は16.1%減少しています。

c B1 置換

cは2000年の中国の占める割合が $59414 \div 409384$ を計算して約14.5%、2017年の中国の占める割合が $184593 \div 753792$ を計算して約24.5%ですので10%となります。

問 3 A1 知識

イは魚介類の輸入先、ウははき物の輸入先、エは二輪自動車の輸出先です。

問 4 A1 知識

2017年の日本の輸入品を見ると、石油や液化ガスといったエネルギー資源よりも機械類の方が多くなっていることが分かります。これはアジア諸国の工業化が進んだこと、日本の企業が海外に進出したことなどが背景にあります。アは1960年の日本の輸出品、ウは2017年の日本の輸出品、エは1934～1936年平均の日本の輸入品です。アとウを比較するとせんい工業が日本の輸出品に占める割合が大きく低下していることが分かります。

問 5 A3 知識 置換 分類

成田国際空港は輸出入とも付加価値の高い製品が多くなっています。名古屋港や横浜港は背後に大規模な自動車工場があることを反映して、自動車関連の輸出が多くなっています。東京港は大消費地が背後にあることを反映して、衣類や魚介類、肉類の輸入が多くなっています。

問 6 A2 知識 抽象化

集積回路や医薬品、貴金属などは小型かつ軽量である割に価格が高いため、製品価格に占める輸送費の割合が小さくなり高額な航空運賃にも耐えられることから、空港での取扱量が多くなっ

ています。

問7 A1 知識

コンテナは大きさが規格化されていて輸送に便利のため、現在多種多彩な貨物輸送に使用されています。

問8 A1 知識

経済連携協定（EPA）は、物の移動の自由化や人の移動の円滑化、知的財産権の保護などで連携することを認めた協定のことです。環太平洋経済連携協定（TPP）は太平洋を取り巻く諸国で結ばれる協定で、参加国は日本の他は、マレーシア、ベトナム、ブルネイ、シンガポール、オーストラリア、ニュージーランド、チリ、ペルー、メキシコ、アメリカ合衆国、カナダです。ただしアメリカ合衆国はトランプ大統領がTPPからの脱退を2017年に表明しました。現在アメリカ合衆国を除く11カ国による発効に向けての署名が終了しています。なおWTOは世界貿易機関の略称です。

問9 A1 知識

オーストラリアは2016年の鉄鉱石の輸出量、2015年の石炭の輸出量がともに世界1位となっています。石炭は産出量でみると中国やインドなどの方が多いのですが、オーストラリアは人口が少なく国内で消費する量が少ないため輸出量が多くなっています。イはアメリカ合衆国、ウは中国、エはブラジルです。

2 情報・交通に関する問題

問1

(1) A2 知識 比較

インターネットでは誰でも自分の意見を述べ、同意できない意見に対して批判することが認められていますが、批判する際は暴力的な言葉づかいをしないなどの配慮が必要です。

(2) A2 知識 比較

インターネットはすべてのコンテンツが無料というわけではないので、使用前によく確認することが大切です。またインターネットは文字だけでなく動画も見ることができるため、見る側にとって分かりやすいという長所があります。

(3) A1 知識

メディアリテラシーは情報を評価したり識別したりする能力のことで、日本でも一部の教育の分野でメディアリテラシーを育てる教育が導入されてきています。フェイクニュースは日本語では虚偽報道といい、事実と異なる情報を報道したりすること、eラーニングは情報技術を用いて行う学習のこと、インターネットバンキングはインターネットを介した銀行などの取引サービスのことです。

問2 A1 知識

本や写真、動画や雑誌など人間がつくりだしたあらゆるものには、作者の権利である著作権が認められています。従って他人の文章や写真などをそのまま使用して出版することは認められていません。違反した場合には賠償金などを請求されることがあります。無断で写真や映像を撮られたり、公開されたりしないように主張できる権利が肖像権です。

問3 A1 知識

明治5年に開通した最初の鉄道は、新橋駅付近の汐留^{しおどめ}と現在の横浜市桜木町駅の間を結んでいました。横浜駅は昭和3年に現在地に移転しています。

問4 A1 知識

国内の旅客輸送量は自動車、鉄道、航空、船舶の順になっています。

問5 記号 A2 知識 比較 置換 交通機関 A1 知識

貨物輸送は自動車（トラック）による輸送が中心で、特に宅配便^{たくはいびん}やメール便といった少量物品の輸送に多く使用されています。近年はトラック運転手の不足などから旅客と貨物を同時に運ぶ貨客混載^{こんさい}などの取り組みが進められています。鉄道による貨物輸送は自動車に押^おされて減少を続けていましたが、エネルギー消費量が少ないことなどから見直しが進められています。

問6 A3 知識 具体化 置換

Xの路線は東北自動車道で、アの盛岡市^{もりおか}、ウの福島市、エの仙台市^{せんだい}などを通して埼玉県の川口市と青森県青森市の間を結んでいます。イは山形市で、東北自動車道から分岐^{ぶんき}する山形自動車道などが通っています。

問7 A1 知識

東海道新幹線は東京オリンピック開会直前の昭和39年10月1日に開業した、世界初の高速鉄道です。

問8

(1) A3 知識 抽象化 置換

まず地図の新幹線を確定します。アは東北新幹線、イは上越新幹線^{じょうえつ}、ウは北陸新幹線、エは東海道新幹線、オは山陽新幹線、カは九州新幹線です。駅弁の名前に阿蘇^{あそ}や桜島など九州の火山の名前が入っていること、博多の名産品とされる辛子明太子^{からし}があることから、カの九州新幹線と判断します。

(2) A3 知識 具体化 置換

雨温図は降水量が少なく年平均気温が低い中央高地の特色を示す長野市のものですので、ウの北陸新幹線となります。

(3) B1 置換

東北新幹線の開通により盛岡と青森（新青森）間は約2時間16分が55分に、八戸と青森（新青森）間は1時間3分が25分にそれぞれ短縮^{たんしゆく}されました。新青森駅は東北新幹線の延伸^{えんしん}に合わせて新たに設けられた駅で、青森駅から約3.9kmのところにあります。

問9 A1 知識

リニア中央新幹線は超伝導磁気浮上式^{ちやうでんどう じ き ふじやうしき}の新幹線で、最高時速505kmで走行する予定です。現在東京の品川駅と名古屋駅間で2027年の開業を目指して工事が進められていて、開業すると東京と名古屋は40分で結ばれる予定です。

③ 貨幣^{かへい}の歴史に関する問題

問1 A2 知識 分類

和同開珎^{わ どう かい ちん}は元明天皇^{てんのう}の時代の708年につくられました。アの三世一身法は723年に元正天皇によ

って定められました。イは聖武天皇によって743年に出された大仏造立の詔のことで、ウの万葉集は759年～780年頃にかけて成立したとされています。エは694年に持統天皇によって建設された藤原京のことですので、エとなります。

問2 ② A1 知識 ③ A1 知識

宋は960年～1279年の間の王朝で、元に滅ぼされました。平氏や鎌倉幕府は日宋貿易を展開しました。明は1368年～1644年の間の王朝で、足利義満は1404年に明との貿易を開始しました。

問3 B1 知識 理由

明との正式な貿易船は勘合と呼ばれる割符を所持しましたが、これは当時中国や朝鮮沿岸で人や物を略奪したり密貿易を行ったりした、倭寇と呼ばれる武装集団と区別するためでした。貿易船が所持した勘合は、寧波と北京で照合されました。

解答を書き終えたら、必ず読み返してみるニャ



問4 A1 知識

江戸時代は金・銀・銭の3種類の貨幣が使用されていましたが、これらの貨幣を交換する仕事をしていたのが両替商でした。3種類の貨幣はそれぞれ金座・銀座・銭座で生産されました。

問5 単位 B1 具体化 率 A1 知識

地券は土地の所有権の確認証で土地の場所、所有者、面積、地価などが記載されていました。明治政府は現金で税を納めるしくみにするため、土地の値段である地価を定めその3%を現金で納めることとしました。これを地租改正といいます。通貨単位については1871年に定められた新貨条例により、貨幣の基準単位が両から円に切り替えられ、補助単位として銭と厘が導入されました。文は奈良時代から通貨の単位として使われ始め、明治時代になるまで一部の時代を除いて使われていた通貨の単位です。

問6 A2 知識 比較

1910年に日本は韓国を併合し、韓国は朝鮮と呼ばれるようになりました。その後朝鮮総督府により日本による朝鮮の統治が進められていきました。イは1915年に中国の袁世凱大總統に対して出された、二十一か条の要求にあった内容です。

問7 A2 知識 比較 関係

東日本大震災が起きたのは2011(平成23)年3月、消費税が8%となったのは2014(平成26)年4月、長野冬季オリンピックが開催されたのは1998(平成10)年2月、アメリカで同時多発テロが起きたのは2001(平成13)年9月のことです。東日本大震災が起きたときの首相は菅直人で、2010年6月から2011年9月まで首相の座にありました。安倍晋三は2006年9月～2007年9月の間と2012年12月から現在まで、橋本龍太郎は1996年1月から1998年7月の間、小泉純一郎は2001年4月から2006年9月の間、それぞれ首相を務めました。

問8 A2 知識 比較

渋沢栄一は橋家、江戸幕府に仕えたのち、明治政府の大蔵省で税制改革などにあたり、退官後は第一国立銀行、大阪紡績会社、東京証券取引所の設立などに関わった人物です。アは板垣退助、ウは吉野作造、エは野口英世のことで、

④ 日本国憲法に関する問題

問1 A1 知識

日本国憲法（以下憲法）では天皇は国民統合の象徴とされました。象徴とは抽象的なものを具体的なもので表すことです。

問2 A2 知識 分類

国事行為の内容は憲法第7条などに定められています。天皇の国事行為については憲法第3条で、「天皇の国事に関するすべての行為には、内閣の助言と承認を必要とし、内閣が、その責任を負う。」と定められています。

問3 A2 知識 分類

自由権には身体の自由、精神の自由（表現の自由、信教の自由など）、経済活動の自由、居住・移転・職業選択の自由などがあります。アとイは精神の自由、エは職業選択の自由です。

問4 A2 知識 分類

憲法第14条により、あらゆる差別は禁止されています。性別を理由とした就職に関する差別的な取り扱い、昭和60年に成立した男女雇用機会均等法で禁止されています。そのためアは保育士、イは客室乗務員、エは営業職と求人広告には明記しなければなりません。会社内で役職に応じて仕事に差があるなど合理的理由のある区別は認められるとされています。

問5 A1 知識

生存権は社会権に含まれる権利で、社会権には他に教育を受ける権利や労働基本権が含まれます。生存権とは人間らしい生活を営む権利のことです。

問6 A2 知識 比較

労働三権のうち団体交渉権は労働者が雇用者と話し合う権利、団結権は労働者が労働組合などを結成する権利、団体行動権は労働者がストライキなどを行う権利のことです。

問7 A1 知識

日本国憲法では国民の義務として、子どもに普通教育を受けさせる義務が第26条、勤労の義務が第27条、納税の義務が第30条でそれぞれ定められています。大日本帝国憲法では第20条で兵役の義務が、第21条で納税の義務が定められていました。

問8 A1 知識

戦争の放棄について定められた憲法第9条の条文は、入学試験でも様々な角度から出題されていますので、しっかり頭に入れておく必要があります。

問9 A2 知識 分類

憲法改正に必要な発議は、憲法第96条で、各議院の総議員の3分の2以上の賛成でできることになっています。国会で発議されたあと国民投票でその過半数の賛成を得た場合、天皇が国民の名で公布します。

問10 A2 知識 比較

憲法は制定から70年以上経ちましたが、一度も改正が行われていません。その間社会には様々な変化が生まれてきたため、憲法に書かれていない新しい権利が認められるようになってきています。例えば環境権の中の日照権、生き方を自分で決めることのできる自己決定権、知る権利などです。外国人の国政参政権については認められていません。

(記述問題の採点について)

- ・ 解答の字数制限に従っていない場合…不正解
- ・ 明らかな誤字・脱字がある場合…－１点
- ・ 文章・文末表現の不備がある場合…－１点

・ ①問１（２）

「現地」・「労働者」・「輸出」の３つの語句いずれも使用されていない場合…不正解



小学六年 国語

解答と解説

1

問一	A	21
	イ	
	B	22
	オ	
	C	23
	ウ	
問二	田中さん	24
	イ	25

問四	子供	26
	の	
	と	
	き	
問五	エ	27
問六	ア	28
	エ	

(完答)
(順不問)

問七	1	29
	着	
	ぐ	
	る	
	み	
	に	
2	あ	30
	の	
	子	
	に	
	は	

問八 (例)				
い	い	に	何	
も	な	な	か	
の	か	つ	を	
に	つ	た	大	
憑	た	り	切	
か	た	し	に	
れ	め	た	し	
て	、	思	た	
し	世	い	り	
ま	の	出	何	
っ	中	に	か	
た	に	守	を	
か	漂	ら	大	
ら	う	れ	好	
。	悪	て	き	

問九	ウ	32
----	---	----

2

問一	エ	33
問二	A	
	オ	34
	B	
	ア	35
	C	
	エ	36
問三	ウ	37
問四	イ	38
問五	失	
	敗	39

		5		4		3					
⑥	至難	62	①	順延	57	①	ア	52	①	イ	47
⑦	民衆	63	②	古株	58	②	エ	53	②	エ	48
⑧	伴奏	64	③	指揮	59	③	ウ	54	③	オ	49
⑨	貯蔵	65	④	降参	60	④	イ	55	④	イ	50
⑩	郵便	66	⑤	歌詞	61	⑤	ウ	56	⑤	ウ	51
									問九		問六
									ア		1
									問十		人
									a		と
									何		同
									も		2
									で		予
									b		期
									危		し
									險		問七
									を		石
									c		問八
									い		失
									つ		敗
									ま		と
									問十一		上
									エ		
											43

(配点)
①〔問一〕各2点、〔問八〕7点、他各5点
②〔問二〕各2点、〔問六〕各3点、他各5点
③④⑤各2点
計150点

【解説】

1 宮部みゆき「チヨ子」から出題しました。着ぐるみの頭をかぶると、目にする人がみな子どものころ大切にしていた玩具の姿に見えるというファンタジックな設定をまず理解することが重要です。不思議な出来事に遭遇した「わたし」がそれぞれの場面で考えていることをていねいに読み取りましょう。

問一

B1 知識 具体化

物語文ならではの表現に注目し、それぞれの状況での心情を読み取る問題です。(A)の「火がついたみたい」は、激しい感情の高ぶりから大声を上げる様子を表すためイです。(B)の「二本調子」は抑揚のない話し方を表します。店長がガンダムに見えるという状況に混乱しながらも、それを見せないようにしている様子を表します。(C)の「しゃにむに」は他のことは考えないで、がむしゃらに強引に物事を進める様子を表します。

問二

B1 置換

灰色のクマが見えたために悲鳴をあげてウサギの頭を脱ぎ捨てた「わたし」の前には田中さんが立っていました。そこで「わたし」が田中さんに今いる場所から動かないように頼んで「もう一度ウサギの頭をかぶり、目を開けたときに見えたのが、——線①の「何よびつくりするじゃないのという仕草をしている」灰色のクマでした。この状況から、「わたし」には灰色のクマに見えているのが田中さんであることがわかります。

問三

A2 知識

本来は「このピンクのウサギの着ぐるみをかぶり、のぞき穴から外を見ると、(みんなが着ぐるみを)着ているように見えるのだ」であるはずの語順が入れ替わっています。このように入れ替えて文頭に来る内容を強調する表現方法を倒置法といいます。

問四

B1 具体化

店員さんが着ているように見えていた「着ぐるみ」の正体に「わたし」が気づくのは、更衣室の鏡で自分の姿がチヨ子に見えたときでした。「そしてそのとき、閃いた。それが見えるのだ」に、「わたし」が気づいた内容が書かれています。傍線の近くのみを探すのではなく、物語の展開を意識して答えを探しましょう。

問五

B1 理由 比較

「わたし」の目から見た店長さんとう一人の男の人は、「二人とも、姿は人間のものではなかった。だけど今度は、着ぐるみとも言いくかった。プラスチックでできてるから」と書かれています。ここから、店長さんの姿がよく見えなかったのではなく全く別の姿に見えてしまったため、店長さんであることを声でしか判断ができなかったのだということがわかります。

問六

B1 具体化 比較

アは「いつも一緒に寝ていた。…」「子供るとき大好きだった玩具。夢中になって…」の部分から読み取れます。イは「と

うとう処分せざるを得なくなる」という部分が誤りです。ウは「目が取れてしまったことをきつかけに遊ばなくなり」が誤りです。エは「チヨ子と遊んだり、抱いて寝ることがなくなつても…」の段落から読み取れます。

問七

1 B1 置換

線⑥の次の段落を読むと、少年がTシャツにジーンズ、スニーカーという、普通の服装をしていることがわかります。このことを指定の字数で表しているのが「とつさにわたしは…」の段落の「着ぐるみにも玩具にも見えなかった」という部分です。

2 B1 理由

人々が着ている着ぐるみのように見えるものが小さいころに大切にしていた玩具や今大切にしている玩具の姿なのであれば、今「わたし」の目から着ぐるみのような格好をしているように見える人は、みな大切にしている玩具があつた人だということです。逆に着ぐるみを着ているように見えない少年は、大切な玩具がなかったのだということになります。そのことを「わたし」が考えているのは「あの子には、小さいとき…」の部分です。ちなみに、少年が履いているのが「ブランドもののスニーカー」である点から、彼が金銭的に豊かでない家庭で育つたために玩具が与えられなかったのではないようだということがさりげなく読み取れます。

問八

B2 理由 推論

ウサギの着ぐるみを通して見ると、万引きをした少年とその母親の背中には、黒くて気持ちの悪い手のような蜘蛛のようなものが見えました。彼らが去っていったあと、「わたし」は「あの母子の背中にくっついていて、不気味な黒いもの。(中略)わたしたちは誰だつて、それに憑かれる危険があるのだ。そして悪いことをしてしまう。万引きだつて、そのひとつだ」と、万引きをしたことと黒いものに憑かれていることに因果関係があるように感じています。さらに、ほかの人が黒いものに憑かれていない理由を「身にまとっている着ぐるみや玩具たちに、守られているからじゃないのかな。／何かを大切にしたら思い出。／何かを大好きになった思い出。／人は、それに守られて生きるのだ」と、何かを大切にしたり大好きになつたりした思い出に守られているからだと考えます。この2点を整理し、少年が万引きをした理由を①何かを大切にしたり大好きになつたりした思い出に守られていなかった(あるいは思い出がなかった)ために②悪いものに憑かれてしまったから、とまとめましょう。

※設問の指示や字数指定に従っていないものは不正解とします。ただし、誤字脱字が一つの場合は減点1点、二つある場合は減点2点、それ以上は不正解とします。解答の説明に過不足がある場合は減点3点とします。

問九

B1 推論 比較

このウサギの着ぐるみを通して人々を見たことで「わたし」が何を得たのかを考えましょう。何かを好きになつたり大切にしたりした記憶が、悪い行いをすることから私たちを守っているのだとわかつた「わたし」の理解に最も近いのはウです。

【2】畑村洋太郎「失敗学のすすめ」から出題しました。失敗を避

けて答えを最短時間で出すことを重視しがちな日本の教育現場の問題点を挙げたうえで、なぜ失敗に意味があるのかを述べている筆者の主張を読み取りましょう。

問一 A2 知識 置換

直前の「失敗は成功のもと」や、あとの「創造的な設計をするためには、多くの失敗が必要だ」などから、失敗こそが成功を生み出すのだという筆者の考えがわかります。成功を生み出すものとして最も適当なのはエの「母」です。

問二 A2 知識 関係

接続詞の問題です。Aは「創造的な設計をするためには、多くの失敗が必要だ」という言葉と「人が新しいものをつくりだすとき、最初は失敗から始まるのは当然のことだからです」という理由をつなぐ部分なので、オの「なぜなら」が入ります。Bは創造力が欠けていることについて、『日本人の欠点』として諸外国から指摘され」ていることと「自らも自覚している」ことを並列的につないでいる部分なのでアの「また」が入ります。Cは「ほかの人の成功事例をマネすること」が、成功への近道だった」かつての時代について述べたうえで、そのマネが「必ずしも自分の成功を約束するものではなくったのがいまの時代です」と真逆のものになってしまっ

問三 B1 推論 比較

「いまの日本の教育現場」について書かれているのは、

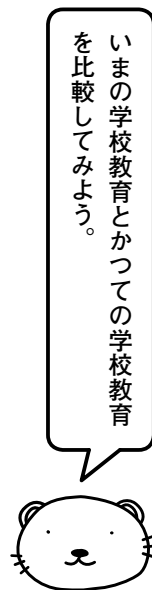
——線①の段落と、その次の段落です。「失敗は成功のもと」「失敗は成功の母」という考え方がほとんど取り入れられず、「こうすればうまくいく」「失敗しない」と正解に早くたどり着く方法ばかりを教えていることや、「失敗経験を通じて新たな道を模索する、創造力を培う演習が行われる機会」がないことを筆者はなげいています。この内容に最も近いのはウです。

問四 B1 具体化 比較

「そのような時代」の指す内容は、直前の「ほかの人の成功事例をマネすることが、必ずしも自分の成功を約束するものではなくったのがいまの時代です。昨日までの成功は、今日の成功を意味しません」から推し量ることが出来ます。「時代」とは「いまの時代」のことであり、「昨日までの成功」が「今日の成功を意味し」ない、つまり成功とされるものの価値基準が日に日に移り変わっていく時代ということです。よって答えはイになります。

問五 B1 具体化

「できれば身につけていたい知識」を、筆者が「自分が新しい企画を考えるときの様子」を例に挙げながら述べている部分に注目しましょう。「こうすればうまくいく」という話は有効ですが「どこかで見聞きした企画」にしかならない、



つまりマネにしかありません。だからこそ「こうすればまずくなる」という話、つまり「失敗話」が欲しくなるものなのだと言者は説明しています。

問六 B1 推論

一つ目の 1 は、——線④の「陰の世界の知識伝達」に続いて「…によって、まずくなる必然性を知って企画することとは、人と同じ失敗をする時間と手間を省き、前の人より一ランク上の創造の次元から企画をスタートさせることができます」とあるため、ここからぬき出すことができます。続いてこの次の段落には「この陰の世界の知識伝達には、さらに別の大きなメリットもあります」とあるので、二つ目の 2 はこの後にあることがわかります。表面的な知識しか身につけておらず課題設定能力のない学生を大学の授業で指導していた筆者が、「その中で予期しないことが起こり、思いどおりにならない経験から真の理解の必要性を痛感することの有効性に気づきました」としている部分から答えをぬき出すことができます。

問七 A2 知識

水に石を投げこむと波紋が広がるように、周りに反響を呼ぶような問題を投げかけることを「一石を投じる（投ずる）」と言います。

問八 B1 推論

筆者は「大きな事故のニュース」の例をいくつか具体的に挙げ、「これらの事故に対し…」の段落で、事故は日本の技

術基盤が崩れかかっているから起きたという論を「一方的な見方」だと批判し、「日常的な失敗とのつき合い方そのものに問題があり、いわば失敗とうまくつき合うことができなかったことが原因の事故」だと自分の考えを示しています。それをふまえて「すなわち、最近のような事故を防ぐ上でも…」の段落では「失敗と上手につき合っていくこと」が必要とされていると述べています。

問九 B1 具体化 比較

「人の心は…」の段落から——線⑦までの、失敗に対する人の心のとらえかたについて述べている部分の内容を読み取りましょう。失敗は人にとつて恥ずかしく知られたくないものです。本当に失敗については聞こえにくかったり見えにくかったりするのではなく、聞きたくない、あるいは見たくないと思うからこそ無意識に遠ざけてしまっているという人間の心理をここでは表しています。その内容に最も近いのはアです。

問十 B1 具体化

失敗とうまくつき合えていない人の例として「失敗を怖れるあまり、何ひとつアクションを起こさない慎重な人」と「失敗することをまったく考えず、ひたすら突き進む生き方を好む人」が挙げられているのが「人は行動しなければ…」の段落から「おそらくこの人は…」の段落までの部分です。字数に気をつけてぬき出しましょう。

問十一 B1 抽象化 比較

「アの内容は「これとは正反対に…」の段落と合っていない。イは本文ではそもそも「必要な失敗と不必要な失敗がある」とは述べられていないため誤りです。ウは選択肢の「失敗に負のイメージを持たず情報共有を積極的に行うことで創造性を高めてきた諸外国」という部分が本文中にありません。エは「また人が活動する上で…」の段落から最後までの内容と合っているため正解です。